

この Blog は、以下サイトの Skkynet 社英文 Blog の日本語翻訳です。

North Sea Oil-to-Wind Transition

<https://skkynet.com/north-sea-oil-wind-transition/>

北海での石油（化石エネルギー）から風力（再生可能エネルギー）への移行

September 7, 2022/by [Bob McIlvride](#)

2018年にノルウェーの石油会社の Statoil 社が、社名を Equinor 社に変更しました。これは、会社の方針を風力や太陽光などのより幅広いエネルギー源へ移行することを意味するものでした。この移行は、ノルウェーのスタヴァンゲルにある本社で開催された、ONS (Offshore Northern Seas) 2022 のイベント中に行われた「サプライヤーデー」イベントで強調されました。2時間にわたって、Equinor 社はサプライヤーたちにこの移行を共に行うよう呼び掛けていることが明らかになりました。

Equinor 社の調達責任者である、Mette H.Ottoy 氏は、「我々はこのエネルギー移行の加速を共に進めていきたいと真に望んでいます。」と述べています。彼女は、洋上石油・ガスの採掘機器や資材を提供している老舗プロバイダーを前に「同社は現在、再生可能エネルギーの新しいサプライヤーや移行が可能なサプライヤーを探していく」ことを伝えました。

「我々には、石油・ガス業界の有能で経験豊富なサプライヤーと、再生可能エネルギーや低炭素ソリューション分野での新しいサプライヤーが必要になると思います。」と述べました。そして、「石油・ガス業界で長い付き合いのあるサプライヤーが、実際に移行できるようにすることも、私たちが取り組んでいることです」と付け加えました。

移行を実現する

これまでのところ、この移行は興味深いものでした。講演の合間に、石油プラットフォームと洋上風力タービンを設置している Equinor 社のサプライヤーの映像が流されました。海底にプラットフォームの土台や風力発電の鉄塔を建設するために必要な設備を支える構造物の技術やハードウェアの類似性を見ることができました。確かに、これらのエンジニアリング会社や建設会社は、おそらくシステム製品（ソフトウェア・ハードウェア）の設計や実装に多少の調整を加えれば、移行するのにうってつけの立ち位置にあると思います。

我々の側からすると、移行はさらに簡単なのです。結局のところ、システムで扱っているデータはあくまでもデータだからです。データが石油プラットフォームから来ようと、風力タービンから来ようと、安全で効率的な操業を行うには、洋上設備と陸上施設の間において安全で堅牢な接続が不可欠です。Equinor 社が長年使用している、DataHub の安全なトネリング・テクノロジーは、石油・ガスと同様に、再生可能エネルギー源にもうまく機能します。そして、Equinor 社のサプライヤーも DataHub のテクノロジーを使用することで、スムーズに移行す

ることができます。

安全性とサイバーセキュリティ

Equinor 社にとって、安全性の確保は最優先事項です。ネットワーキングを介して遠隔システムに接続すること自体が、サイバーセキュリティに対処し実現する事を意味しています。「相互に接続された業界が私たちです。」と Ottoy 氏は言う。「私たちはシステムにおいて、データを共有・リンクしています。それを好むと好まざるとに関わらず、一カ所への攻撃が複数個所への攻撃となり、時にはシステム全体への攻撃となるのです。」サイバーセキュリティの重要性は、益々高まってきており、エネルギー業界のデジタル化がそのリスクを増大させるものであることは間違いありません。

サイバーセキュリティに妥協することなく、如何にして生産データにアクセスするかという問題は、多くの関係者が頭を悩ませています。しかしそれは、正しいアプローチさえ行えば可能となります。

私たちの最近のホワイトペーパーの「[生産データへのアクセス vs サイバーセキュリティ？両方は無理なのか？](#)」では、その課題、落とし穴、そして最善方法を詳しく説明しています。

世界がかつてないほどの気候変動の悪化に直面する中、私たちは、従来の化石エネルギー源から再生可能エネルギー源や低炭素技術への移行をめざす Equinor 社の取り組みを全面的に支持します。私たちは、時代のニーズに応える企業に出会い、同時に彼らの移行を成功させるために我々も一翼を担っていることをうれしく思います。